



野菜市況情報はコチラ



JA 吉岐市 公式 LINE



JA吉岐市公式YouTube
チャンネルはコチラ



Fureai ふれあい

JA吉岐市

No.678
2022. JUN



表紙説明はP10



確実に実践する体制づくり

所ワンフロア化

JA 壱岐市は、令和 3 年に策定した第 9 次営農振興計画を確実に実践するため機構改革を実施、振興対策部を新設しました。振興対策部では、新設した農業振興課と従来の担い手支援課を統括します。また、営農部には、営農畜産の事務を集約した事業管理課を新設しました。

機構改革にあたり、同 JA は**営農センター事務所をワンフロア化**。業務連携の強化と組合員の利便性の向上、事務の集約・専門化による**営農・畜産指導業務の強化**を図ります。

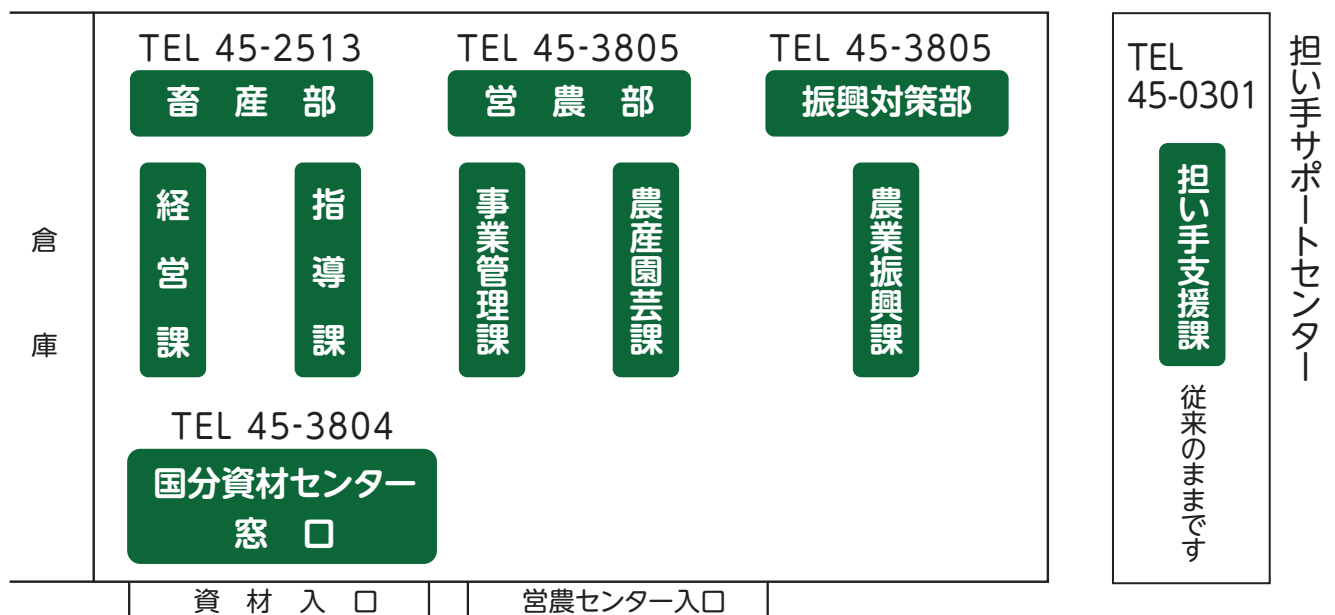
新設した農業振興課は、振興計画の実践・進捗を統括する他、営農及び畜産のハード部門の強化や、販売戦略などの振興企画を立案、実践。他に直営農場運営管理等を行います。

また、事業管理課は、販売物（農産園芸・畜産）の精算事務、受託料管理や直売所実績管理等、専門的な知識を有する精算業務等の事務全般を集約し、内部統制の強化と事務の効率化を図ります。

同 JA 職員一丸となり、組合員皆様とともに営農振興計画達成に向け取り組んでいきます。



営農センター配置図





第9次営農振興計画を 営農センター事務

振興対策部

農業振興課



第9次営農振興計画統括管理（進捗管理・関連会議事務局）・振興企画（営農及び畜産のハード部門）・販売戦略企画（系統外他）・消費税等申告支援・直営農場運営管理・インボイス対応

担い手支援課



担い手支援窓口・就農支援・TAC・集落営農法人等事務局・補助事業等取扱支援・経営分析及びコンサル・経営指導・記帳代行及び税務申告支援・各種経営事務支援・青申会事務局・労災保険事務・マルチワーカー事務局

営農部

農産園芸課

農産園芸品目生産販売業務・関連部会・関連補助事業・農産物検査業務・振興企画（ソフト）

事業管理課



販売物（農産園芸・畜産）精算事務・利用事業事務統括管理（作業受委託・育苗ハウス・機械リース・農家労働力支援・廃プラ事業・畜産施設・授精料・リース事業（牛舎・ハウス））・導入牛貸付管理・直販事業管理（集荷・精算）・直売所運営管理・集出荷関連施設運営管理（ライスセンター・集荷場）・農産物検査業務統括

畜産部

指導課



畜産生産指導・人工授精・受精卵移植・県サブセンター管理・和牛部会・家畜市場運営・振興企画（ソフト）・畜産補助事業・家畜防疫・衛指協

登録協会

経営課

畜産関連施設運営管理・農業経営事業経営管理・肥育部会・肥育牛集出荷（委託含む）

技術を習得して農業で稼ぐ！ 全国初となる農業版マルチワーカー始動

J A 吉岐市は昨年8月に発足した全国初となる農業版マルチワーカーをこの4月より始動しました。

この制度は、農業の担い手対策及び慢性的な人手不足の解消と、吉岐市内での定住を希望する人を「マルチワーカー」として雇用し、安定した所得を確保してもらいながら、農業経営技術の習得を図ることで、農業従事者（新規就農者）を増加させる仕組みを構築することを目的としています。

第1号は福岡県大野城市出身の小松輝宏さん（47）。前職は西鉄の観光バスの運転手でしたが、コロナ禍による観光業の激減や吉岐出身の奥さんのお父さんが亡くなり、お母さん一人で牛飼いをされていること等、これからの人生を奥さんと一緒にじっくり考えて定住を決意されました。元々、奥さんの実家は大規模な畜産農家で、小松さんは農業の経験は全くないものの「J A 吉岐市のマルチワーカー制度を知り、自然豊かな実りあるこの島で基幹産業である農業に携わりしつかり技術を習得し、農業で稼いでいきたい。現在繁殖2頭だが、将来的には10頭以上を目指して頑張りたい」と意欲をみせました。（株）野元牧場の野元勝博会長からは、まず人の話をよく聞く事、仕事（牛）に慣れる事、対人関係等アドバイスがあり、「今は何でも何回も聞いて習得してほしい。期待している」と激励されました。



受入先の（株）野元牧場会長（左）と小松さん（右）

農業融資専任担当者設置



J A 吉岐市は第9次営農振興計画のスローガンに「めざそう！100億で離島農業日本一」を掲げ、令和12年までに販売高100億円、新規参入100人、集落営農100組織を目標に営農振興を図っていきます。今後、営農部・振興対策部・畜産部・購買部門が積極的に規模拡大の支援を行っていくためには、農業融資の強化が重要となり、その推進に当たっては専門性が重要であり、出向く体制の強化と他部門との連携強化が必須となります。

そこで金融部門の営農振興支援策の一つとして経験も知識も豊富な「農業融資専任担当者」を新たに設置し農家・農業法人への充実したサポートを行っていきます。



北支所 吉井 諒



南支所 植村裕之

皆さん
お気がるに
お声がけ下さい

よろしくお願いします



畜産団地、園芸ハウス団地の整備に向けた候補地の公募について

JA 壱岐市で策定した第9次営農振興計画の取組として、畜産及び園芸部門での生産基盤の拡大に向けた候補地を公募します。

希望される地域又は集落営農組織については、下記の通り御要望をお寄せ下さい。



プロジェクト区分1：畜産団地

概要：JA にて設置を予定する 100 ～ 500 頭規模の牛舎について、地域の畜産の拠点・補完機能として地域の畜産農家との共生により事業を稼働していきます。

＊用途区分（直営繁殖牛舎 / 直営肥育牛舎 / 貸出牛舎など：仕様・規模・経営区分は別途協議）

候補地の選定にあたっては、用地の貸出提供だけでなく、市有地等の活用も検討しておりますので、遊休市有地の活用に向けた地元要望についてもお寄せ下さい。特に、畜産施設の設置・稼働にあたっては、地域住民の方との合意が必要となりますので、合意形成・設置推進にご協力いただける地域の掘り起こしを進めていきます。

プロジェクト区分2：園芸団地（ブリッジハウス）

概要：整備から3～5年間 JA にて経営を行います。十分な収益が上がるようになった頃を目途に、地元組織への経営移譲を行います。JA で経営する間に、移譲後の管理者候補、従事者候補の方の技術研修・育成を雇用にて行います。いずれも地元からの人材活用を想定していますので、移譲後の円滑な経営が可能となります。

＊設置規模 50a 規模のハウス（用地 60a 程度～） / 品目：アスパラガス

＊メリット：地元雇用の創出初・期投資の抑制、技術習得、経営初期のランニングコスト抑制

＊要件：集落営農等の経営を承継できる組織があることが要件となります。



プロジェクト区分3：園芸団地（アパートハウス）

JA でハウス団地を整備し、品目を指定して複数農家の入植を行う取り組みです。アムスメロン・ミニトマトを第1弾の品目として設定し、整備地域を検討しています。期間を定めて入植し、利用期間に応じた賃料を支払うことで、設備投資不要でアムスメロンやミニトマト栽培への取り組みを可能とする支援事業です。設置にあたって、農地の面的なまとまりがあること、長期間の農地の借入契約が可能であることが要件となりますので、所有農地の活用方法として賛同いただける組合員の皆様にご協力をお願いします。



プロジェクト区分4：基盤整備候補地

圃場整備(再整備・排水対策のみ・狭地直し含む)を検討したい地域についても要望を取りまとめます。生産性向上、農地利用の利便性向上に向け、地域の担い手づくりの機会としてぜひ前向きな検討をお願いします。事業化への検討にあたっては、勉強会、検討会と順を追って継続的な支援体制を敷くこととしていますので気負い無くご相談下さい。

【圃場整備を行う上で活用する事業と概要】

①農地中間管理機構関連農地整備事業

＊地元負担無し / 受益面積 5ha 以上及び 15 年以上の中間管理権設定などが要件

＊区画整理（農地のみ対象）

②畑地帯総合整備事業

＊地元負担（市＋地元）16.5% →集積率により実質負担緩和可

＊受益面積 10ha 以上及び担い手への 50%以上の集積などが要件

＊区画整理（一部山林原野含み可）

③農地耕作条件改善事業

＊地元負担（県 0「15」）（市＋地元）45% →県及び市の補助は要件による

＊受益面積 0.5ha 以上（2 戸以上・事業費 200 万円以上）

＊区画整理・畑かん・排水改善・フォアスなど

**第1次公募締切
R4 年 11 月末まで**

＊公募については、2 次・3 次と継続的に実施する予定です。

＊締切を設定しておりますが、随時要望が上がった地域から、候補地の選定・協議・採択手続きを進めることとします

お問い合わせ先

JA 壱岐市農業振興課（営農センター内：TEL45-3805）

第12回全共 吉岐代表牛決定!!

速報

5月17日、種牛の部の吉岐地区最終選考会が開催されました。
候補牛 33 頭。早朝より、各区ごとに、体高、胸囲、腹囲等の測尺、個体審査に続き、比較決定審査等、1 頭 1 頭入念に審査が行われました。勝ち抜いた代表牛は下記の通りです。
尚、当日の詳細は次号（7月号）に掲載致します。

	地 区	出 品 者	名 号	生年月日	種 雄 牛	二 代 祖	三 代 祖
第 2 区 若雌の1	初 山	内山 徹也	さ ち こ	R3.6.16	百 合 幸	金太郎3	平 茂 晴
	勝 本	山石 知治	あ じ さ い	R3.6.2	勝 乃 幸	平 茂 晴	安 福 久
第 3 区 若雌の2	田 河	田中 満治	か の	R3.4.15	勝 乃 幸	金太郎3	安 福 久
	勝 本	山石 吉彦	も も	R3.3.5	勝 乃 幸	平 茂 晴	安 福 久
	柳 田	(株)山本畜産	ね ず こ	R3.2.27	勝 乃 幸	平 茂 晴	勝 忠 平
第 4 区 繁殖牛群	鯨 伏	若宮 清博	さ く ら	H29.6.8	金太郎3	安 福 久	平 茂 勝
	田 河	重本 明朗	さ ん こ	H29.6.7	金太郎3	安 福 久	平 茂 勝
	柳 田	櫻福 昇	か ね こ	H28.11.28	金太郎3	安 福 久	北国7の8
	箱 崎	松永 靖子	み す ず	H28.6.13	金太郎3	北 平 安	平 茂 晴
第 6 区 合 併 群	志 原	(株)野元牧場	あ ゆ む	R3.3.14	弁 慶 3	平 茂 晴	勝 忠 平
	勝 本	小山田省三	ゆ り こ	R3.2.23	弁 慶 3	百 合 茂	安 福 久
	本 所	CBS	ま り も	R3.2.7	弁 慶 3	百 合 茂	安 福 久
	志 原	岡部ツタ子	く る み	R3.1.31	弁 慶 3	金太郎3	金 幸
	沼 津	櫻尾 光	さいと 15	R2.11.3	弁 慶 3	百 合 茂	金 幸



人や地域とのふれあいを大切に!

春の購買フェア開催

JA 吉岐市は、4月15・16日の2日間郷ノ浦町の柳田資材センター前広場で購買フェアを開催しました。本フェアは、例年2月に行っていますが、新型コロナウイルス感染防止の観点から延期していました。

会場では、マスクの着用等、感染防止対策をも講じた上で、肥料や飼料、農薬等の資材ブースや自動車、農機具、ガス器具、電化製品等幅広い分野の商品の展示、販売が行われました。

さらに、店内では生活用品が1割引きで、農作業用にと長靴や手袋等を買求められる来場者で賑わいました。

同 JA 購買部の斎藤正和部長は「コロナ禍での開催ではあったが、たくさんのお客様に足を運んでいただいた。今後も組合員、利用者皆様の拠り所として皆様に寄り添い、地域や人とのふれあいを大切により良いサービスの提供をしていきたい」と語りました。

全

生産者10戸当たり200箱達成を目指そう!! を合言葉に春かぼちゃ検討会

JA 吉岐市かぼちゃ部会は、4月21日芦辺町の同 JA 野菜集出荷場で、令和4年産春かぼちゃ現地検討会を行いました。

本年産は生産者78名、作付面積約13㌥で、くり將軍、プリメラクイーン、えびすの3品種を栽培しています。検討会では、同 JA 農産園芸課浦川将文指導員が生産概況や今後の栽培管理について指導しました。

生産概況については、令和3年産は天候に恵まれ豊作でしたが、今年の4月上旬は降雨が少なく乾燥気味で発芽の不揃い、活着不良が散見されるので降雨がない場合は、灌水を行うことや、初期生育を促進させるためトンネル被覆の徹底、強風対策及び適時の病害虫防除についても注意を促しました。

浦川指導員は「今後生育初期から玉肥大期にかけての灌水の徹底と、梅雨を迎える前の排水対策が重要になる。例年、強風被害による収量の不安定さが目立っているので事前対策を呼びかけ、安定した集荷につなげ、部会が掲げる全生産者10戸当たり200箱達成にむけて指導したい」と意気込みを語りました。



広報誌でご紹介できていない記事については、
随時ホームページのトピックスに掲載しています。
併せてチェックしてみてください。

QRコード
はコチラ▶



令和4年度 LA（ライフアドバイザー）エリア担当のご紹介

本年より各支所を拠点とし、
より地域に密着した活動と保障提案を行います。



寺田 恭平
共済課 共済普及係長（LAトレーナー）

LAはJA共済についてのあらゆる知識を持つエキスパートです。
JA共済は組合員・地域の皆様の暮らしのパートナー。
「ひと・いえ・くるま」の総合保障で毎日の生活を幅広くサポートします。

武生水地区・石田地区



松田 恵介



神田 昌幸



山口 明子



川下 恵子

柳田地区・沼津地区



清水 和雄



野元 雄太

渡良地区・志原地区



市山 貴彬



野元 睦美

鯨伏地区・勝本地区



高原 和美



内野 章恵



小嶋奈々子



小西 明奈

箱崎地区・田河地区

箱崎地区・那賀地区

勝本地区・田河地区

水稻

ポイント 適期の栽培管理をお願いします。

コシヒカリ

〈生育状況〉

6月中旬にかけて最高分けつ期を迎えます。気温の上昇に伴い分けつが旺盛になってきますので、浅水で分けつ促進に努め、早めに有効茎の確保に努めましょう。また、中旬～下旬にかけて中干しとなりますが、溝切りを実施する事で落水までの適正な水管理に努め、登熟歩合を向上させ、「品質・収量」共に優れる米づくりを目指しましょう。

〈害虫防除〉

梅雨入りを迎えると前線の北上に伴い、コブノメイガやウンカ類の飛来、また圃場周辺からのイネクロカメムシの飛び込みが予想されますので、圃場での発生状況に注意して下さい。

●被害の生態（セジロウンカ）

生育抑制・下葉から黄褐色の縦斑及び黄変、著しい場合は枯死。

●被害の生態（イネクロカメムシ）

葉の黄変・穂の出竦み・株の枯死など。常発田では特に注意し、発生がみられる場合は防除を実施して下さい。イネクロカメムシは日中は株間に隠れ夜間に活動する習性がありますので、株元を必ず確認して下さい。また、防除は早朝か夕方に実施すると効果的です。

〈葉いもち病防除〉

曇雨天が連続し、湿度が高い状態が続くと発生が予想されます。低温傾向で推移した場合、風通しの悪い圃場、窒素過剰の圃場では発生しやすいので初発時に防除を実施し、蔓延防止に努めて下さい。

にこまる

田植え後の数日は、深水管理で根の活着を促進し、活着後は浅水管理によって分けつの促進に努めましょう。ただし、土壌が還元状態になった場合は生育が阻害されますので、落水によってガス抜きを行って下さい（間断灌水）。

●注意

除草剤散布時は必ず深水で散布して下さい（5cm～6cm以上）。

水深が浅い場合には効果が落ちたり葉害が発生する場合があります。

（担当：農産園芸課 下條）

大豆

ポイント 早めの圃場準備をお願いします。

収量・品質を安定させるためには、6月21日～7月10日頃が播種適期です。梅雨時期となりますが、圃場準備及び播種作業が遅れないようにしましょう。また、やむを得ず播種時期が遅れる場合は、畦間や株間を調整し、播種量を増やしましょう。

●基準播種量

6月21日～30日播種 ⇒ 4kg/10a（畝幅70cm 株間25cm）

7月1日～10日播種 ⇒ 5kg/10a（畝幅70cm 株間20cm）

7月11日～20日播種 ⇒ 6kg/10a（畝幅60cm 株間20cm）

●種子消毒

紫斑病の予防と鳥害防止のため、必ずキヒゲンで種子消毒を実施して下さい。

（使用量：種子重量の1%粉衣処理〔1箱100g→種子10kg分〕）

●施肥

粒状苦土石灰 60～100kg/10a（土壌のPHが低いと生育障害が発生しますので、状況に合わせて追加しましょう）

基肥 特栽大豆専用肥料（40kg/10a）

収量向上に向けて

①堆肥の投入により地力対策を実施しましょう。

堆肥 1～2t/10a

※堆肥に替わる腐食酸の供給資材としてアヅミン（40kg/10a）があります。

堆肥の散布ができない場合に施用して下さい。

②圃場周囲に明渠（排水溝）を必ず設置し、排水対策を徹底して下さい。

（担当：農産園芸課 下條）

この面に記載の事項についてのお問合せ先は営農センター（0920-45-3805）までお願いします。

令和4年産秋冬露地野菜推進情報

《秋冬露地野菜栽培暦》

品 目	月 旬	7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			4月			5月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
スナ ッ プ エンドウ	2期穫り					○	○	○				■	■		■	■	■	■					△	△			■	■	■	■	■			
	長期穫り (ハウス)							○	○	○		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■								
	春穫り											○	○	○													■	■	■	■	■	■	■	
ブロッコリー	1 型			○			▼				■	■	■	■																				
	2 型			○			▼					■	■	■	■																			
	3 型			○			▼						■	■	■	■																		
	4、5 型				○	○	○	▼	▼	▼							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
秋かぼちゃ	貯蔵かぼちゃ			○	○						■	■	■	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		
	冬至かぼちゃ			○	○							■	■	■	《出荷》																			
秋いんげん					○	○	○				■	■	■	■	■	■	■	■																

《秋冬露地野菜 10a 当り収益試算》※9次営農振興計画より

品 目	収 量	単価(円)	粗収益	生産経費(円)			差引所得(円・%)		
				種 苗 費	資 材 費	出荷経費	金 額	所得率	
スナップエンドウ	1,500 箱	1,000	1,500,000	557,000	40,000	411,000	106,000	943,000	63%
ブロッコリー	150 箱	2,300	345,000	237,500	58,000	70,000	109,500	107,500	31%
貯蔵かぼちゃ	120 箱	2,750	330,000	181,000	34,000	72,000	75,000	149,000	45%
秋いんげん	1,000kg	900	900,000	278,000	15,000	146,000	117,000	622,000	69%

《栽培講習会の開催予定》

品 目	予定日	開催予定場所	(予定) 作付希望取りまとめ時期
スナップエンドウ 秋いんげん	令和4年7月下旬	担い手サポートセンター 会議室	6月下旬 ～ 7月上旬
ブロッコリー	令和4年7月中旬	担い手サポートセンター 会議室	5月下旬 ～ 6月上旬
秋かぼちゃ	令和4年8月上旬	担い手サポートセンター 会議室	6月下旬 ～ 7月上旬

※講習会等予定日・開催予定場所の詳細については、作付希望取りまとめ文書等に記載予定ですのでご確認ください。
尚、作付希望取りまとめについては、各実行組合便にて回覧致しますが状況により時期を変更する場合もございます。

《表紙紹介》
我が家の
あい
どるたち



大好きなおじいちゃん、おばあちゃんの家のお気にいりベンチで

いわなか み こと
岩中 海 琴 ちゃん(8)

か つき
香 月 ちゃん(3)

勝本町新城西触

お父さん：大祐さん お母さん：裕美さん

海琴ちゃんは、活発で誰とでもすぐ友達になれる明るい子です。工作が大好きで、今はピアノを頑張っています。

香月ちゃんは、人見知りでおとなしい性格ですが、お姉ちゃんと遊んでいる時は元気いっぱい!! 将来はお姫様になることが夢です。

「これからも仲良く!! 元気に遊んでね♡♡」
とご両親。

壱岐島に
嫁ぎました



Q. 壱岐に来る前の壱岐のイメージ

A. 自然が豊かな所だろうと思ってました。

Q. 壱岐に来て驚いた事

A. 空気が気持ちよく、鳥の音がきれいで星空がとってもきれいな所が驚きました。

Q. これからの夢

A. 石田町でバームクーヘンとお菓子と天然酵母パンの店をします。
島の皆さんに愛されるお店になったらと思います。



かじ た とし こ
梶田 季子さん(45) 石田町筒城東触

出身地：兵庫県神戸市

壱岐に定住した年：令和4年3月

まだまだ **元気** ばい !!



まがみ せいじ
真上 征治 さん (81) 郷ノ浦町志原南触

Q. 一番印象の強い思い出は？

A. 縁あって JA に入組し、電気工事の免許をとれたことです。我が家はもちろん、地域の皆さんのお役にたつことができました。

Q. 一番の楽しみは？

A. 前は、魚つりやゲートボール等でしたが、今は農作業をしたり、地域の皆さんにお墓の花筒を作ったり、網戸の修理をしたりしています。

また、出来ないことに挑戦することが楽しみです。

Q. 元気の秘訣

A. 早寝早起きして、よく体を動かし、何でも食べることです。

友だちのわ



川谷 莉央さん
からバトンタッチ

笑顔で頑張ります！



いたがわ さとみ
板川 智美さん (23)
石田町石田西触



われら後継者！



やまぐち けん と
山口 賢人 さん (30) 芦辺町箱崎谷江触

平成3年5月28日生 O型

のんびり過ごせる吉岐が大好きです！！

Q. お仕事は？

A. 吉岐市役所農林課に勤務しています。

Q. 今後やりたいことは？

A. 旅行が好きなので、コロナ後は海外旅行に行きたいです。

Q. 休みの日は何してる？

A. 土曜日から日曜日は合気道の稽古をしています。興味がある方はお声掛けください！

Q. 吉岐の好きなところ♪

A. 食べ物がおいしいところです。食べ過ぎてしまいます。

Q. 農業について

A. 実家でお米を作っています。

Q. 理想の女性は？

A. 旅行について来てくれる方（楽しく過ごせる方）が良いです。

地区別説明会の開催について

総代会前の地区別説明会を3年ぶりに開催致します。

説明会当日は、手指の消毒やマスクの着用などの新型コロナ感染防止対策を徹底するとともに、説明会も1時間以内に終了するよう時間を短縮して実施させていただきますことをご了承願います。

また、島内の感染状況が悪化した場合など、急遽、説明会を中止させていただく場合がありますので、ご理解いただきますようお願い致します。

開催日	時間	地区	場所	地区	場所	地区	場所
6/14	19時	勝本	JA 鎌田研修館	田河	壱番館 2階	武生水	J A 本所
6/15	19時	志原	J A 本所	那賀	壱岐市 那賀事務所	鯨伏	壱岐市 湯ノ本事務所
6/16	19時	沼津	壱岐市 沼津事務所	渡良	壱岐市 渡良事務所	石田	石田農村環境 改善センター
6/17	19時	初山	壱岐市 初山事務所	柳田	J A 本所	箱崎	壱岐市 箱崎事務所

第57回通常総代会の開催について

日時

令和4年6月28日(火) 午前9時開会

場所

壱岐の島ホール(予定)

総代会を3年ぶりに従来の形で開催する予定です。ただし、島内の感染状況が悪化した場合などは、規模の縮小と書面決議による開催に変更させていただく場合がありますので、ご理解をいただきますようお願い致します。

トピックス

JA 壱岐市は4月本所管内で、消防署指導のもと、避難訓練を行いました。訓練では、消火器使用の実践や、管内の防火システム等を確認しました。

『災害は忘れた頃にやってくる』『備えあれば憂いなし』とされているように、災害は予期せぬときに発生し、想定外の被害も考えられます。

もしもの災害時に、適格で迅速な対応ができる判断力と行動力を身に付けるためには、日頃からの各自の心掛けが大切です。避難訓練を通して防災意識を高めていくこと、家庭でも職場でも今一度皆さんで考えてみてはいかがでしょうか。

(田原 靖子)

